



「武井たか子を支える会」
生き活き政治ネット事務所
松山市衣山2-4-47早瀬ビル2F
TEL/FAX 924-2485
e-mail ikiki@cnc.e-catv.ne.jp

発行2017年5月26日



2017年3月7日、「未来を花束にして」特別鑑賞会を終えて

2017年3月7日、女性参政権行使70年を記念し、100年前イギリスで行われた女性たちの参政権運動の映画「未来を花束にして」の特別鑑賞会を開催しました。映画を観た後、70年前初めて選挙で一票を投じた90代の女性たちから貴重なお話を伺うことができました。

永江孝子さんからシネマルナティックで「未来を花束にして」が上映されるのを機にもっと多くの方に見ていただく企画をしようと声がかかって、8名の女性が集まり、約一か月間で取り組みました。

愛媛に「議会に女性をおくる会」が発足して22年を迎えましたが、**愛媛県の女性議員率は全国46位、県議会においては最下位**です。国会議員に占める女性の割合は、1月列国議会同盟の公表によると、**世界193か国中163位**、またもや降下しました。やっと今、「政治分野における男女共同参画推進法案」が上程され、今国会での成立が期待されているところです。ぜひ、注目してください。

映画の感想を寄せていただきました。

いま世界のほとんどの国に当然のように存在している「参政権」。それが100年以上も前に流された血とともに得たものとは、想像すらすることがありませんでした。平和そうな日々生きてきた自分。

会場満席立ち見という賑わいで、いまこの映画を観ないといけない現実、あの時代と、何かが変わりでも、本質は何も変わっていないような不思議な感覚に苛まれました。

「7歳でパートとして、12歳から社員です。17歳で班長。20歳で職場主任になって……いま、24歳です。洗濯女は短命です。体は痛み、セキがひどく指は曲がり、脚は潰瘍にヤケド、ガスで頭痛持ち」「賃金は？」……「週13シリングです。男性は19シリングで労働時間は3割短い。それに配達中心で外に行ける。」「あなたにとって参政権とは？」……「ないと思っていたので意見もありません。」「では、なぜここに？」……「もしかしたら……他の生き方が……あるのではと……。」（公聴会でのモード）

洗濯工場で偏見と戦うモードは「将来生まれる少女たちが、兄や、弟たちと同じ機会を持てる時代のために戦うのです」というカリスマ的リーダー、パンクハーストの言葉に動かされ、変わってゆく。「運命も世界も自らの手で変えてゆくしかない」の言葉には、今の時代に再び大きくのさばろうとしている「権力」に恐怖すら感じるこのごろですが、あの時代の困難に比べれば！と希望と勇気をもらいました。

渡部敦子

『武井たか子16年目の議員活動から見たこと』お話し会

4期16年目を迎えました。これまでの議会活動を通して、松山市の財政、福祉、教育、環境、議会改革など、松山市の課題について報告します。

もっと暮らしやすい松山にするために、こんなところを変えたいというみんなの意見を出し合っていたいただきたいと思います。ぜひ、お集まりください。

と き：2017年7月30日（日）13:30～15:30 ところ：市民会館第4会議室



《会費とカンパのお願い》

武井たか子の4期目の活動も最後の一年となります。これまで本議会で毎回質問し、市政の課題を取り上げてきました。今、私たちは、格差・貧困と少子・高齢が同時進行するこれまでに経験したことのない社会に向かっていきます。より一層議会は社会の変化に敏感であり、広い視野を持って、柔軟に対応しなければならないことを痛感します。

任期最後の一年、しっかりと学び、行動していきます。ぜひ、みなさまの声を届けてください。活動へのご理解とご賛同をお願いし、振込用紙を同封させていただきます。ご協力のほど、よろしく申し上げます。

武井たか子を支える会（生き活き政治ネット）世話人一同

2017年4月22日、「共謀罪」に反対する緊急集会を開催

犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織的犯罪処罰法改正案が国会で審議されています。

政府が唱えるテロ等準備罪と聞くと、何となく必要なんじゃないかと考える方も多いかもかもしれません。朝日新聞の調査では、2月には賛成44%、反対25%でした。ところが、3月には賛成35%、反対が33%とわずか一カ月でこの法案の問題への認識が広がってきました。しかし、安倍政権は強引に押し進める姿勢です。そこで、集会の一週間前、危機感を抱いた人たちが急きょ集まって、緊急集会を呼びかけました。集会では、弁護士の立場から、市民運動の立場から、子育て中の親の立場から、『共謀罪』の問題を訴えました。犯罪を計画段階で処罰するとなると、捜査機関の監視が強まることは間違いありません。277に及ぶ対象犯罪の一つ一つは市民生活に深く影響し、捜査の名もとの人権侵害が起きることやスノーデンが告発したようなアメリカの監視社会が法制化されるに等しいこと、自由な市民運動ができなくなることなど、危機感が高まり始めました。これは他の誰かの問題ではありません。私たち一人一人にかかわる問題です。秘密保護法、安保安法、そして、共謀罪と次々と強硬に成立させようとする安倍政権に対して批判さえできなくなる、まさに独裁国家になります。私たちは政治に無関心になれても無関係ではられません。反対の声をあげていきましょう。



インフォメーション



◎映画「日本と再生」上映会

福島原発事故であぶり出された原発利権構造。政府は執拗に原子力発電の復活を目論んでいる。しかし、世界の自然エネルギーから日本に目を向けると、太陽光、風、地熱、バイオマス etc、日本は資源大国！本当の再生を一緒に考えませんか。

日時：2017年5月20日（土）1回目 10:30～、2回目 14:00～ 場所：コムズ大会議室
料金：1000円（高校生以下無料） 主催：伊方原発をとめる会（089-948-9990）

◎「署名スタート大集会」キックオフイベント

「巨大地震が迫る今、原発をなくし安心して暮らせる愛媛県にしてください」と知事に求める新しい署名活動に取り組みます。ぜひ、「原発のない暮らしを求めるえひめ県民署名の会」にご賛同ください。

とき：2017年5月29日（土）13:30～ ところ：コムズ
主催：原発のない暮らしを求めるえひめ県民署名の会

◎“憲法カフェ”のご案内

自民党新憲法草案が出され、憲法を変えようという動きも出ています。いったい憲法って私たちにとって何？身近な生活に引き付けて憲法について学ぼうという会です。お茶を飲みながら、声に出して憲法を読み、おしゃべりします。

とき：2017年5月21日（日）14:00～15:30 ところ：ベティクロッカーズ一番町
主催：議会に女性をおくる会

武井たか子を支える会（生き生き政治ネット）2016年活動報告&収支報告

支える会の活動は世話人会で話し合いを重ね、情報を共有しながら、進めています。

2016年活動報告	
3月12日	政治カフェ 立憲主義をとりもどそう！参議院選挙 「えひめ勝手連2016」の活動に参加しませんか。
6月4日	政治カフェ 自民党憲法草案の問題点を読む
9月22日	「生き生き政治ネット」学習会 『今後の改憲動向を読み解く』 講師：井口秀作さん（愛媛大学法文学部教授）

収入		支出	
前年繰入	417,472	人件費	521,275
会費・カンパ	353,000	備品消耗費	393,591
武井会費	1,500,000	事務費	360,000
		組織活動費	13,860
		機関紙	593,571
		調査研究費	53,874
		その他	4,102
		次年度へ	330,199
合計	2,270,472	合計	2,270,472